



青森市地域安全克雪方針の策定

青森県青森市

令和5年2月28日



青森市の状況



- ・青森市は、人口30万人規模の都市としては、国内はもとより世界でも有数の多雪都市であり、市全域が特別豪雪地帯に指定。
- ・令和5年度の克雪方針策定を目指し、今年度は現状把握、課題抽出を実施。

除排雪作業に関する死傷者数

令和2年度の被害者数は55人、令和3年度は65人。
このうち、半数以上は屋根・はしご等からの転落事故。

	死者	重傷者	軽傷者	合計
令和2年	5	14	36	55
令和3年	2	17	46	65



青森市の状況



15-64歳の人口推移

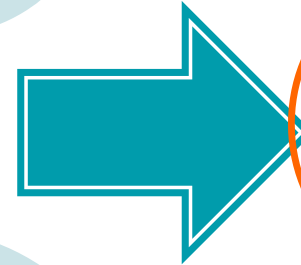
平成22年
189,931人



令和2年
150,122人



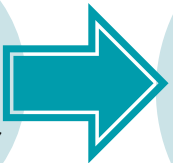
令和12年
126,804人



生産年齢の減少、
高齢者の増加による、自
宅の除雪の担い手不足

高齢者の人口推移(65歳以上)

平成22年
70,690人



令和2年
84,787人



令和12年
91,113人

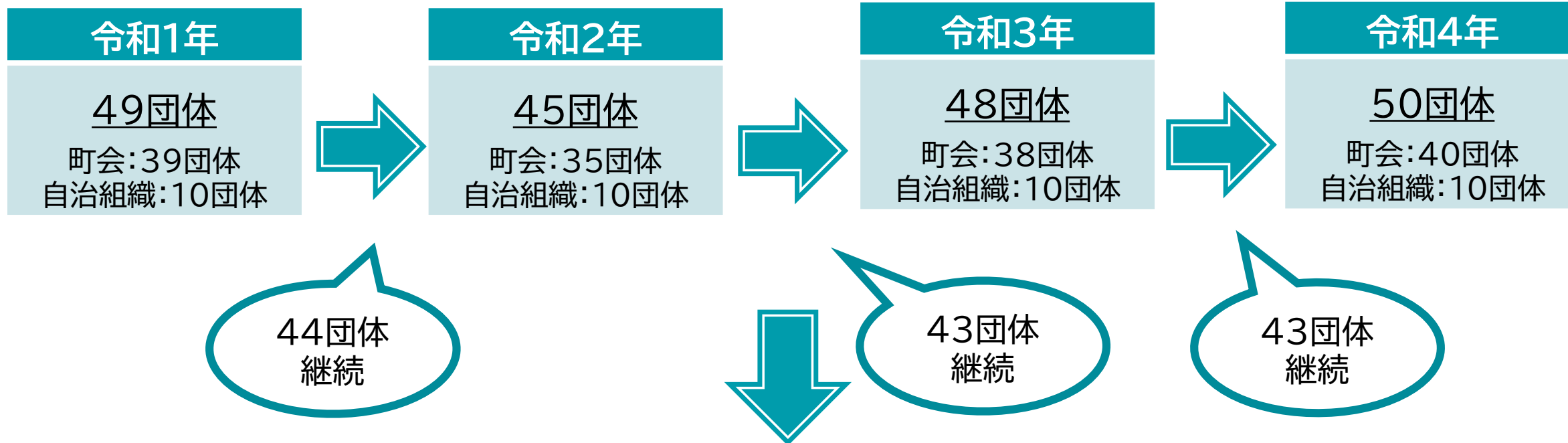
【資料】
令和2年以前:国勢調査
推計値:国立社会保障・人口問題研究所



共助組織の体制



冬期歩行者空間確保除雪機貸与事業の利用



※小型除雪機は52台保有しており、残りは故障時等の予備機として使用している

新規参加団体が少ない
共助組織の停滞



アンケート調査

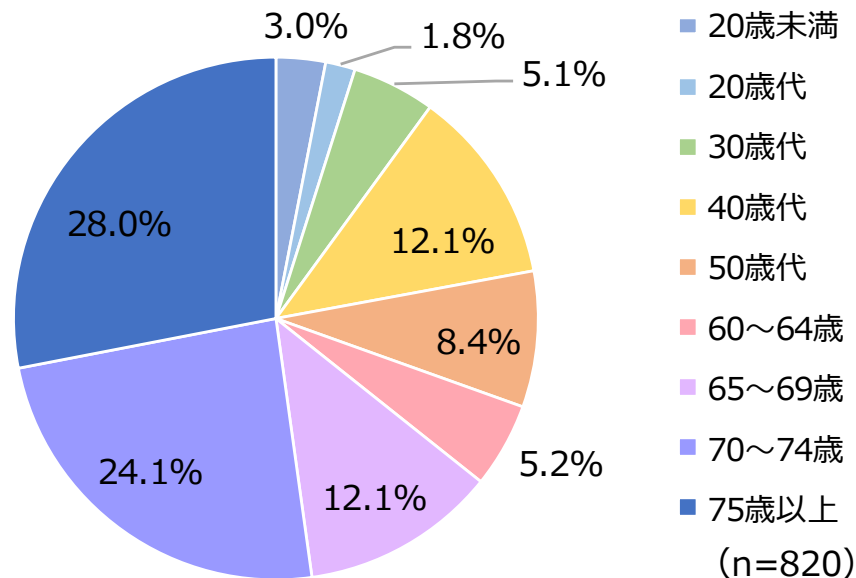


青森市における屋根の雪下ろし、敷地内の除排雪等の状況を把握するため全市を対象にアンケート調査を行いました。

配布数:522/回収数:346/回収率:66.3%/調査期間:2022.10/7~11/4

※配布は各町会長を通じて行い、回収は調査機関に直接郵送とした

【年齢】



雪下ろしをしている方の年齢層は65歳以上が7割、75歳以上が3割となっている

The image shows a multi-page survey form with various questions and checkboxes. It includes sections for demographic information, snow removal status, and specific details about the snow removal process. There are also small photographs of roofs and snow removal equipment.

アンケート調査票

< 予定 >

母集団：74,710戸

許容誤差5%

信頼水準95%

回答比率50%

→サンプルサイズ383 ÷ 400

< 結果 >

回収率66.3%

許容誤差5%

信頼水準95%

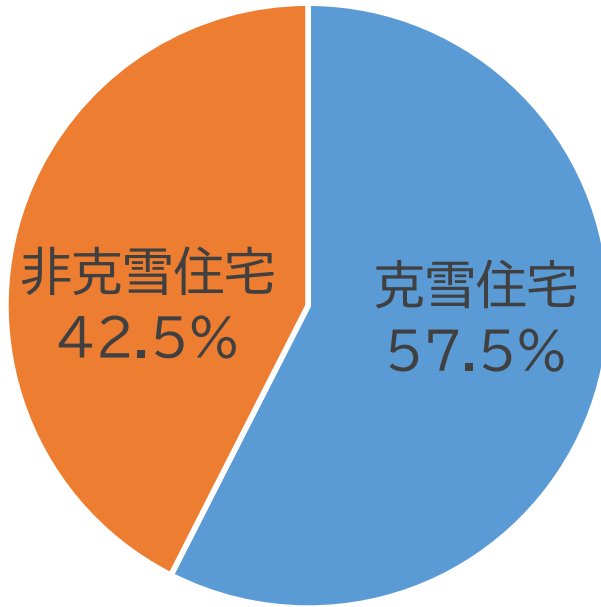
→予定通りの信頼性



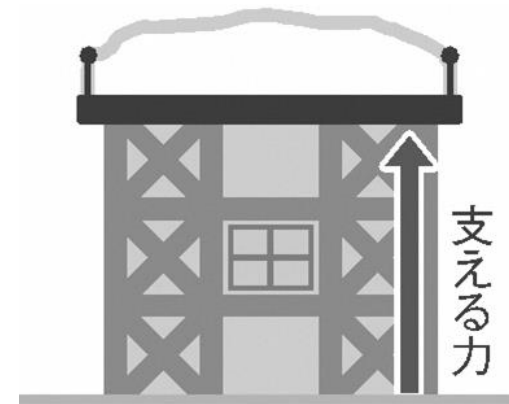
設備・装備など



克雪住宅率(アンケートより)



【耐雪式】
196戸
56.6%



【融雪式】
11戸
3.2%



※耐雪式で融雪を導入している住宅は8戸
重複した住宅は耐雪式に含む

	アンケート結果		戸数の推計値
	世帯数(≒戸数)	割合	
克雪住宅	199世帯(戸)	57.5%	42,901戸
非克雪住宅	147世帯(戸)	42.5%	31,709戸

克雪住宅…計199戸

196戸(耐雪式) + 11戸(融雪式) - 8戸(重複分)
= 199戸

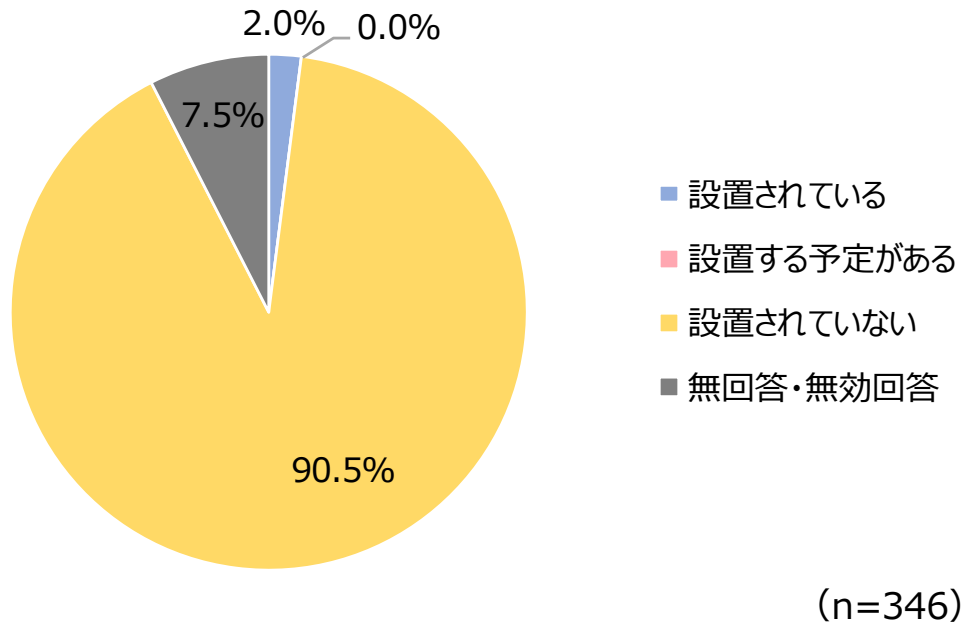


設備・装備など



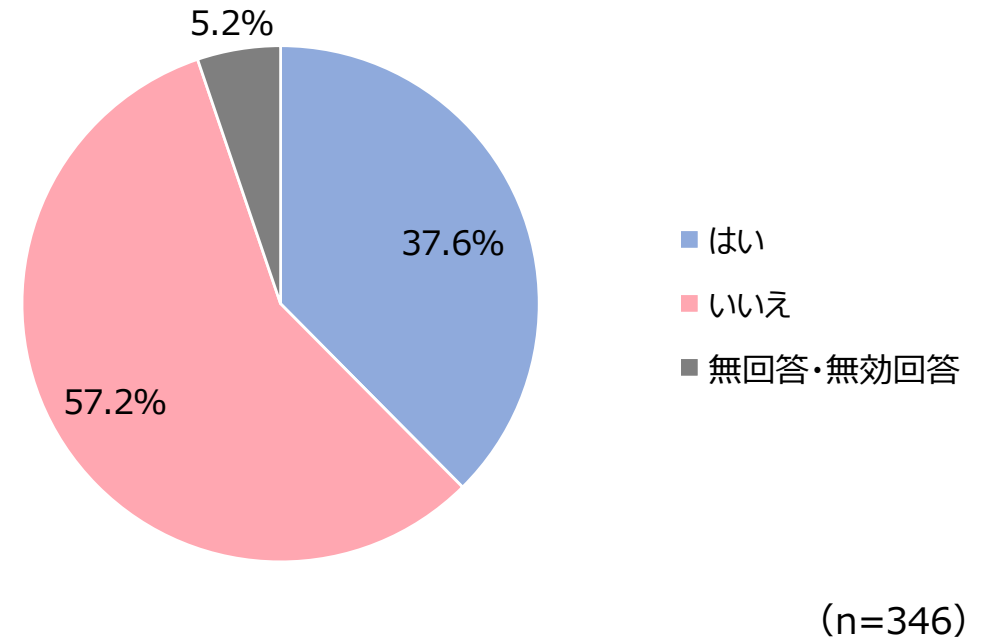
アンカーの設置(アンケートより)

【屋根にアンカーを設置しているか】



設置している…1割以下
設置されていない…9割

【アンカーを知っているか】



アンカーを知らない…6割
アンカーを知っている…4割

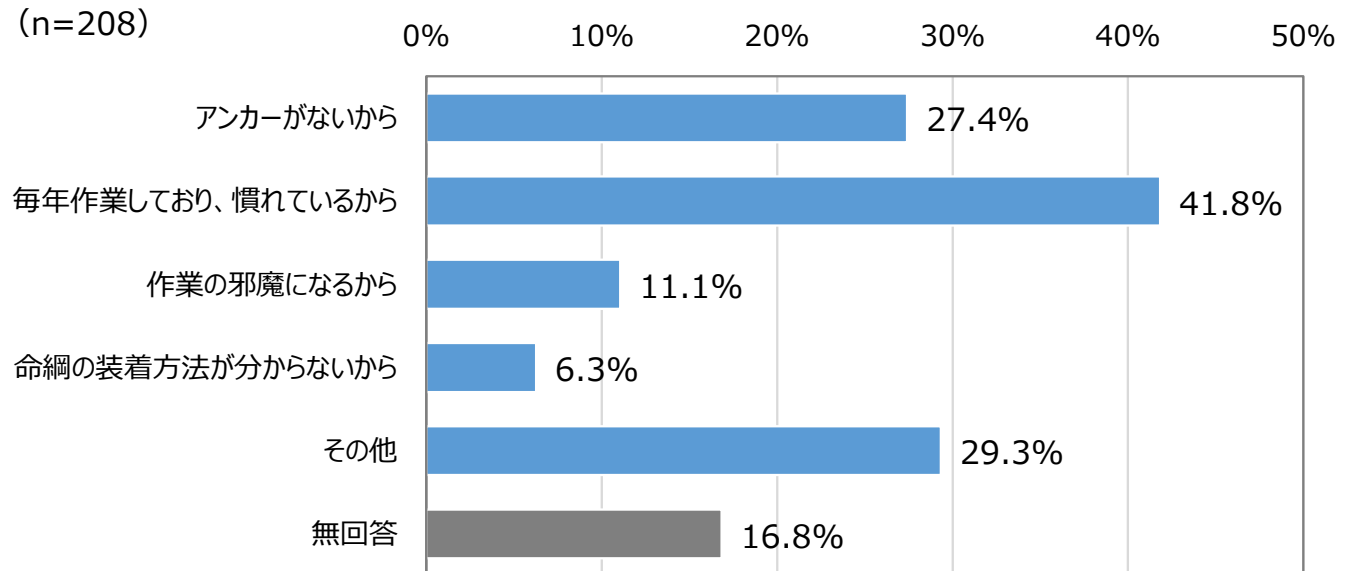


設備・装備など

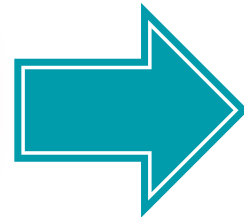


アンカーの設置(アンケートより)

【ヘルメットや命綱、安全帯を装着しなかった理由】



ヘルメットや命綱の
装着は1割程度



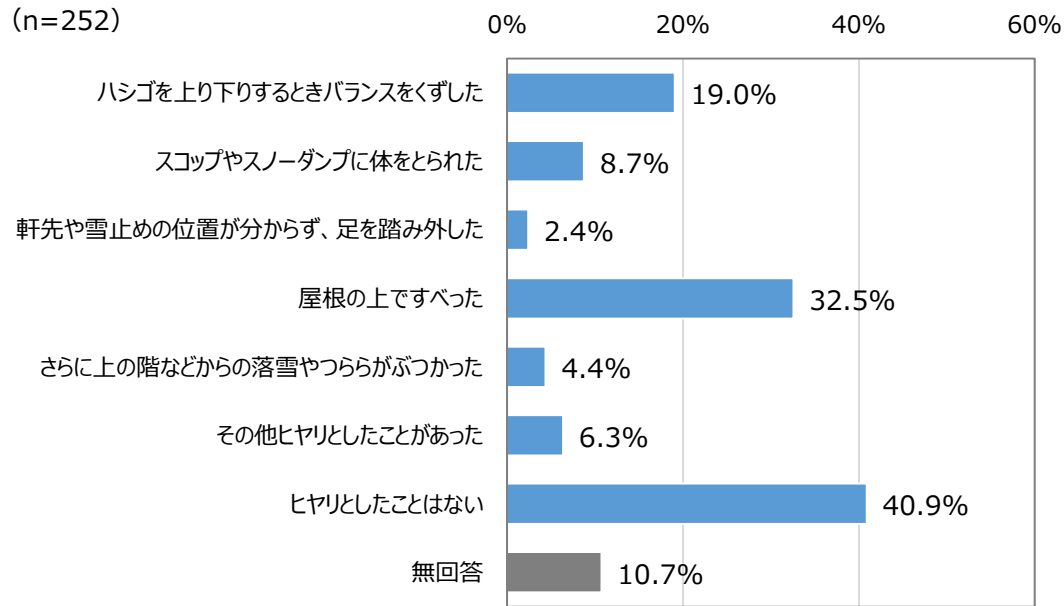
慣れている…4割
アンカーがない…3割
作業の邪魔…1割



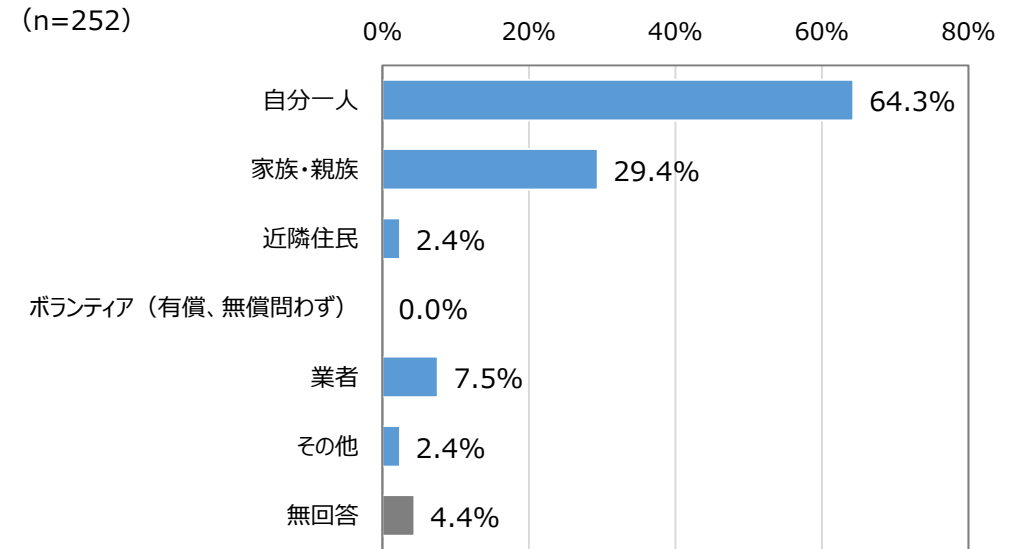
屋根の雪下ろしについて



【屋根の雪下ろしでのヒヤリ・事故の経験について】



【屋根の雪下ろしは誰が行っているか】



屋根の上で滑った…3割
はしごでバランスを崩した…2割

自分一人で行う…6割
（周囲に声をかけている…6割
声をかけていない…4割弱

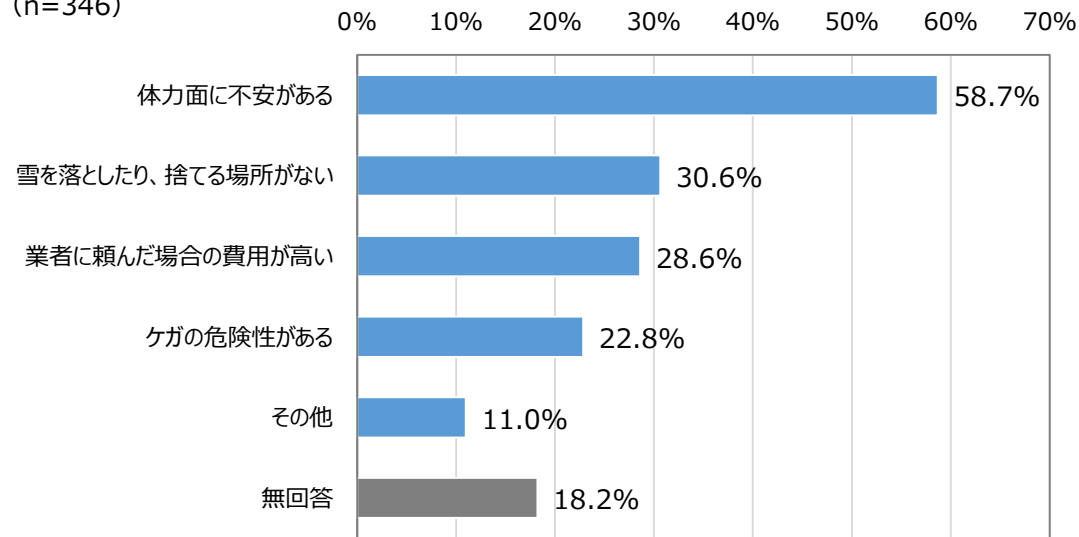


屋根の雪下ろしについて



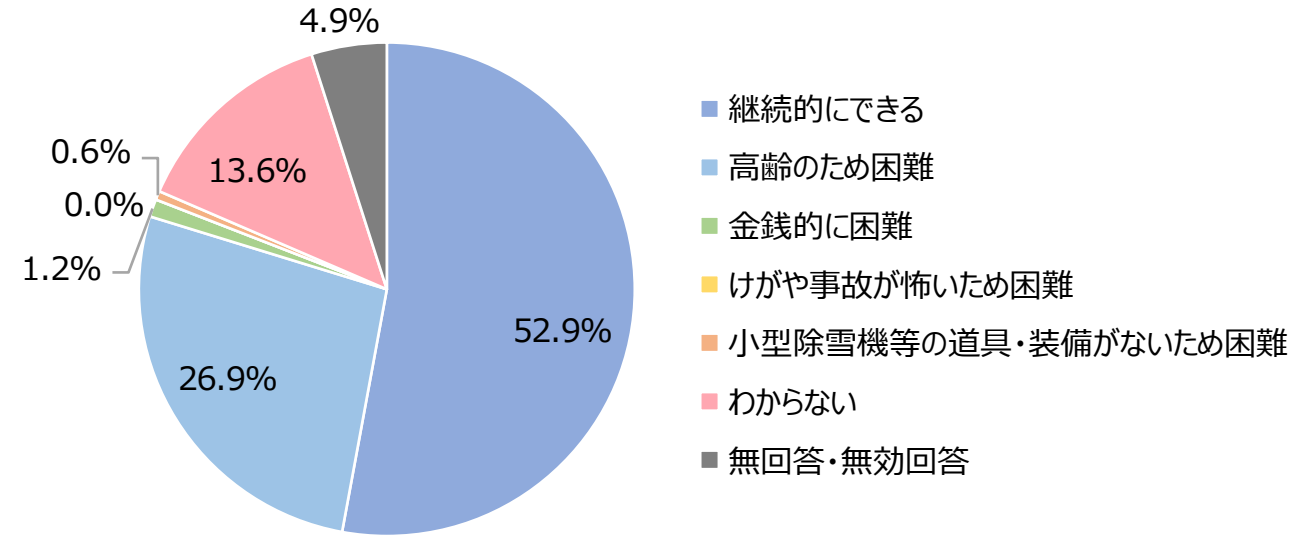
【屋根の雪下ろしや敷地内除雪で困っていること】

(n=346)



体力面に不安がある…6割
 雪を落としたり、捨てる場所がない…3割
 業者に頼んだ際の費用が高い…3割

【今後も同じ方法で雪下ろしはできそうか】



(n=346)

継続的にできる…3割
 高齢のため困難…3割

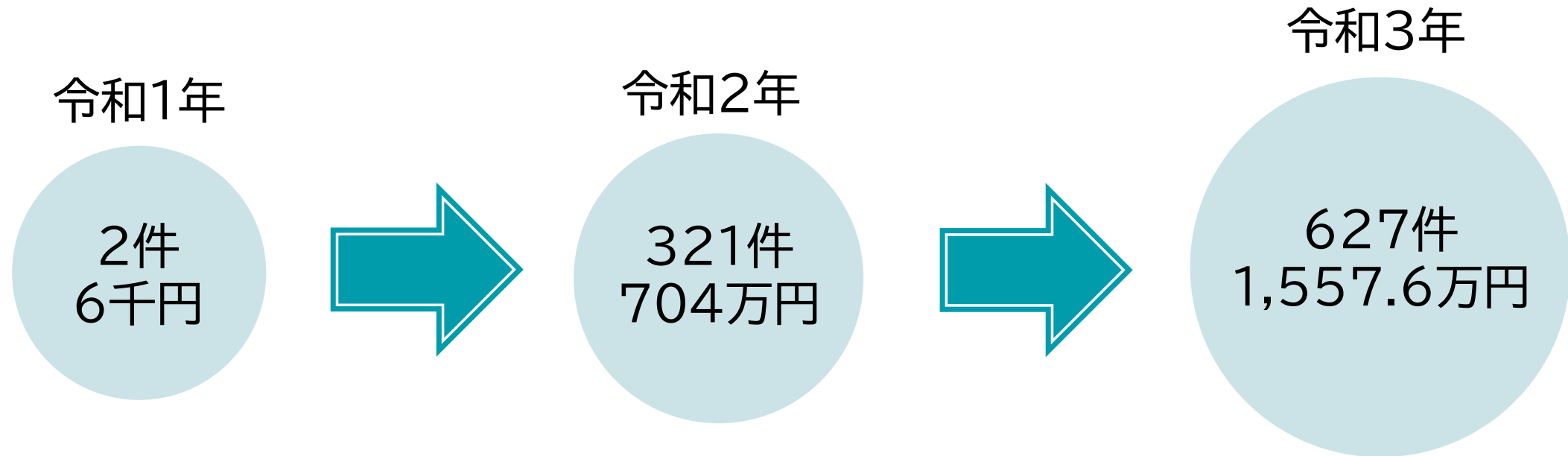


民地の除排雪に要する費用



屋根の雪下ろし費用の一部助成

冬期間の屋根の雪下ろしが困難な高齢者等世帯に対し、積雪時でも安心して暮らせるように、屋根雪処理費用の一部を助成。



高齢者や障がい者からの要請が増え、屋根の雪下ろし費用の一部助成は年々利用が増加している

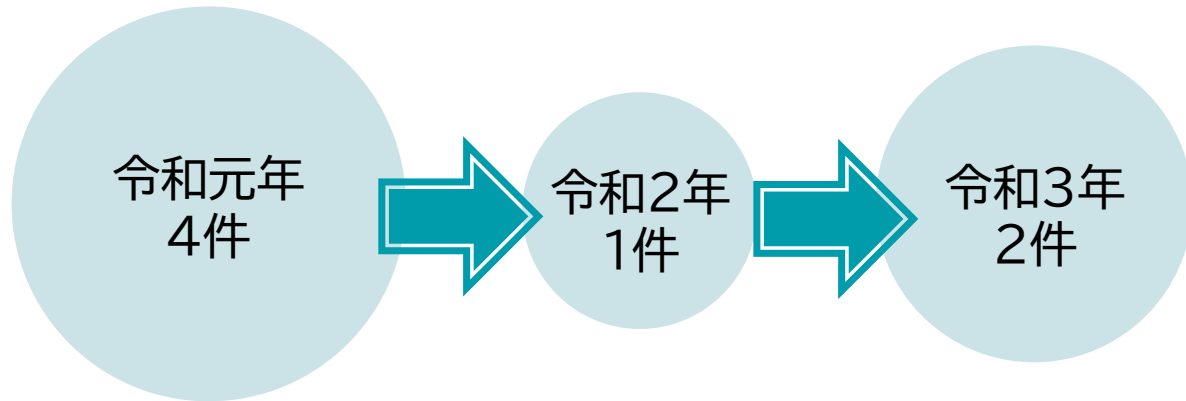


民地の除排雪に要する費用



屋根雪処理施設設置支援

既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合、その利子を市が負担する。



融雪施設設置支援

敷地内に融雪施設を設置する際の資金を金融機関から借り入れた場合、その利子を市が負担する。



- 制度利用者が少ない ⇒ 制度の周知不足
- 需要と供給のバランス ⇒ 制度の検証



地域の将来構想(素案)



現状	3年後	5年後	10年後
<p>自分一人、家族・親族のみでの除排雪</p> <ul style="list-style-type: none"> ①冬期歩行者空間確保 除雪機貸与事業 :50団体が利用 ②高齢者や障がい者への雪処理支援(屋根の雪下ろし、間口除雪) ③安全講習会の実施 (命綱アンカーの設置研修、啓発活動) ④屋根雪処理施設設置 支援(無落雪屋根や融雪施設設置時の利子補給) ⑤除排雪業務総合管理システムの整備・運用 	<p>設備・装備の重要性を市民が理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の継続的な展開 ③除排雪時の資機材等の貸与増 	<p>地域や若者による主体的・率先的な除排雪</p> <ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の継続的な展開 ⑥小型除雪機、アンカー設置等に向けた、支援策の拡充を検討 	<p>10箇条を遵守し、死傷者数減少の実現に向けて地域で主体的に支えあう</p> <ul style="list-style-type: none"> ①～⑥の継続・発展

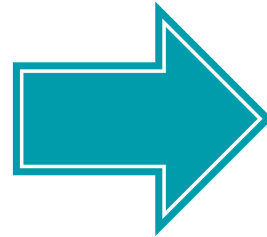


来年度の取組みについて



市民ワークショップの開催

除排雪に関する現状と課題の抽出、課題を解決するための目標設定、目標達成に向けて市と市民ができること、などについて意見交換



「青森市地域安全克雪方針」
の策定へ

目指す姿

死傷者数減少の実現に向けて
主体的に支えあう地域へ



小型除雪機貸与



安全対策の普及・啓発のため、除雪安全用具の貸出しを実施。

- 歩道除雪に協力いただいている50団体に小型除雪機を貸与(継続)
- 屋根の雪下ろし作業に伴う敷地内の除雪や間口除雪等を行う除雪ボランティア活動団体へ貸与する小型除雪機を新たに9台購入(新規)



(作業前)



(作業後)



【規格等】

除雪幅92cm
ブロワ周速23.2m/s
最大出力13PS

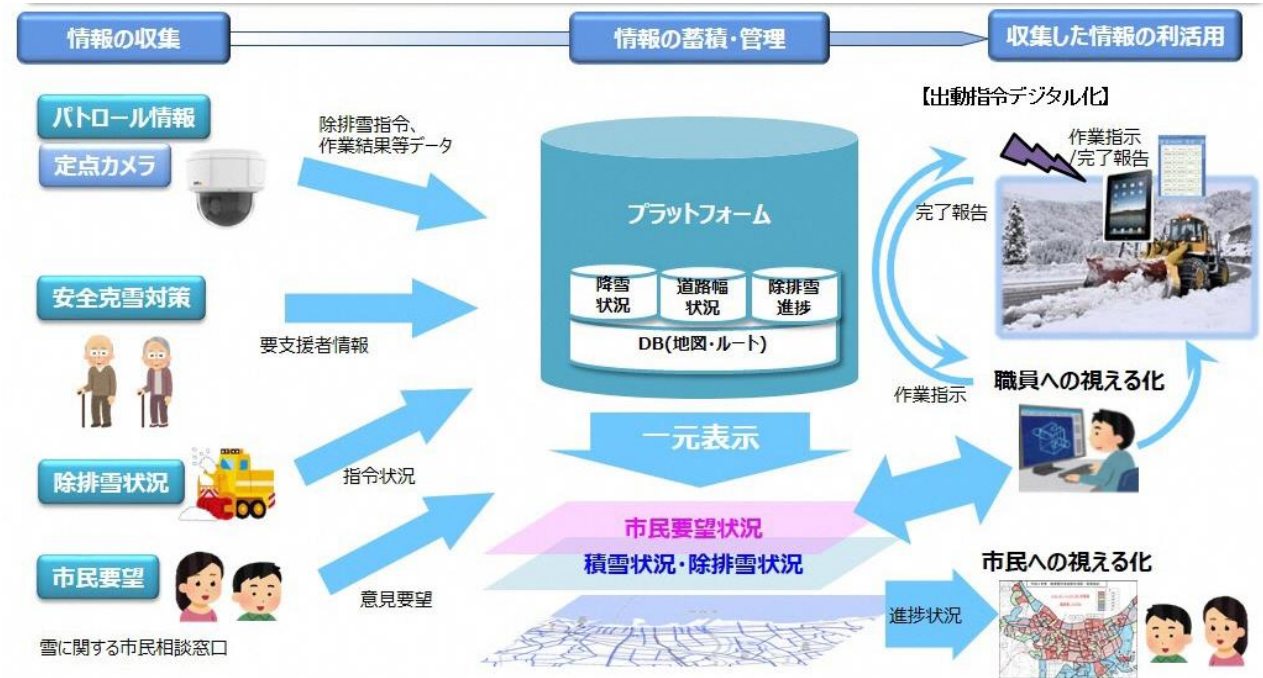


青森市除排雪業務総合管理システム整備



令和5年度冬期の稼働に向けて、除排雪プロセスに関わる情報を一元的に集約するプラットフォームを構築。

- ・現行の除排雪に関するシステムを統合
- ・ライブカメラによる道路状況把握や除排雪作業指令のデジタル化などの新たな機能を付加
- ・令和4年度中にライブカメラや除排雪指令のデジタル化機能の試行実施を予定
- ・住宅の屋根形状と要支援者情報を紐付け地図表示





安全用具の貸出し



安全対策の普及・啓発のため、除雪安全用具の貸出しを実施。





安全講習会の実施



安全対策の普及・啓発のため、
実際に除雪安全用具を使用した実地講習会を開催。

【講師による屋内での講習】

ハーネスの装着は
これが初めて…！



雪下ろし安全10箇条やフルハーネスの取り扱いを詳しく説明



安全講習会の実施



【講師による屋外での講習】

自分の命は自分で守る。
地域の人にも伝えて
いきたい！



ハシゴが滑らないよ
うに地面の雪は残し
ておきましょう！

装備や機材は、使い
方を知らなければ、
安全な除排雪はで
きませんよ！



屋外で、タイヤを活用したアンカーの設置方法や、はしごの使い方を指導



安全講習会インタビュー







募集〆切2/17(金)

地域で除雪活動をされる皆様へ

除雪安全講習会

開催日時: 令和5年2月25日(土) 午後2時～午後4時(予定)

開催場所: 合浦公園管理所(合浦2-17-50)

参加対象: 雪下ろし作業に関心のある方先着20名

市内では、昨年度も雪害による人的被害が発生しています。この度、屋根の雪下ろしに必須の命綱の使い方やアンカーの接続方法等を学ぶ『除雪安全講習会』を開催いたします。

実際に屋根雪下ろしの現場で作業される方はぜひご参加ください。



講習内容

1. 雪下ろし作業手順等について
2. 屋根上を活用した実技講習について
3. 希望者に対し講師が補助し作業方法を教授
4. 質疑応答

お問合せ・お申込先 青森市道路維持課雪対策室 ☎017-752-8398